

■西郷隆盛 情に溢れた軍才で<明治維新>に最大の貢献するも、新時代になじまず、<西南戦争>の将となって敗死。

さいごうたかもり

日本外史・ 1827＝ 薩摩国鹿児島城下で下級藩士の長男に生まれた。号は南洲。

・ ・ ・ ・ ・ 1836＝ 9歳：
大塩平八郎乱 1837＝10歳：

天保改革終・ 1844＝17歳：郡方書役助ついで郡方書役となる。

阿部正弘首座 1845＝18歳：

国定忠治磔・ 1850＝23歳： 事件の処理を見て、藩政改革を決意。

尊徳報徳論・ 1851＝24歳： 大久保利通らと近思録を講読、陽明学を学び、禅の修行をする。

万次郎帰国・ 1852＝25歳： 父、母が相次いで亡くなる。

ペリー来航・ 1853＝26歳： 郡方書役を辞める。

開国開港・ 1854＝27歳： 結婚するもすぐ離婚。 農政に関する意見書で藩主島津斉彬に見いだされて側近に抜擢され、従って出府。

蕃書調所・ 1857＝30歳： 一旦帰藩するが、江戸詰を命じられ出府。

五ヶ国条約・ 1858＝31歳： 一橋慶喜將軍継嗣問題で活躍、天下に広く知られるようになった。老井伊直弼の登場と斉彬の急死で窮地に陥り、同志僧月照と鹿児島湾に投身自殺を試みたが西郷のみ蘇生。

安政の大獄・ 1859＝32歳： 菊池源吾と変名して奄美大島に潜居を余儀なくされる。
この間、妾をもち、子供もできる。

桜田門外変・ 1860＝33歳：

生麦事件・ 1862＝35歳： 島津久光の公武合体運動着手にあたり召還されたが、尊攘派対策をめぐって久光と衝突、徳之島さらに沖永良部島に流された。

8月18日政変 1863＝36歳：

禁門の変・ 1864＝37歳： *ふたたび召還され、軍賦役に復帰、禁門の変で薩軍を指揮して尊攘派長州軍の撃退に貢献、側役に昇進もなく第1次長州征伐の参謀に起用され、長州藩を無血降伏にみちびき、その手腕をうたわれる。

薩長同盟・ 1866＝39歳： 幕薩関係が悪化すると、薩長同盟など反幕勢力の結集をはかり、

大政奉還・ 1867＝40歳： 倒幕にふみきって王政復古クーデタに成功、江戸幕府打倒に大きな功績をあげる。

明治維新・ 1868＝41歳： *明治新政府発足とともに参与に就任、東征大総督府参謀となって戊辰戦争を指導、勝海舟との会談で江戸無血開城に成功した。

戦後、藩の参政、大参事として藩政改革を指導。

廃藩置県・ 1871＝44歳： 政府に入り、御親兵の設置に尽力、参議に就任、廃藩置県を断行した。特命全権大使岩倉具視一行が米欧諸国巡遊に出発後、いわゆる留守政府の中心となり、地租改正、徴兵制、学制、身分制解消、秩禄処分方針、司法制度整備、鉄道敷設など開明的政策を推進するが、

学問のすすめ 1872＝45歳： 陸軍元帥、近衛都督、

明治6年政変 1873＝46歳： 陸軍大将。*朝鮮国交問題の解決をもとめて使節就任を志願、閣議で決定したにもかかわらず、岩倉、大久保らの陰謀に阻止されて下野(明治6年の政変)。鹿児島に引退して子弟の教育につとめた。

西南戦争・ 1877＝50歳： *政府に挑発された私学校党が反乱(西南戦争)をおこすと、擁立されて九州各地を転戦、城山で自刃した。